

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	1	「市民が主役のまち」	部局等名	市民生活部
	基本方針	1	「きょうどう」のまちづくり	作成課名	コミュニティ課
	基本施策	1	市民との協働によるまちづくりの推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市民参加・参画・協働についての啓発を進めるとともに、市民公益活動団体の育成や団体間の連携を支援し、市民と行政が協働して住みよいまちづくりを進める。さらに、行政内における協働の体制づくりなども進める。 また、各地区に設立されたまちづくり協議会と協働して地域内分権を進めることで、地域住民が主役となるまちづくりに取り組む。			
施策の現況と課題	社会情勢の変化や個人ニーズの多様化等で、地域の課題に行政だけで対応するには限界が生じている。このため、行政と公共サービスの新しい担い手である市民公益活動団体は、協働のパートナーとしてまちづくりを推進していく必要がある。地域においても、地域内分権の取組みを進めるためにまちづくり協議会と協働体制を確立していく必要がある。また、行政の各部署においても協働に対する理解と認識を高めていく必要がある。				
評価	協働のまちづくり推進のために、住民自治では、自治公民館運営費補助金の統一が確定し、合併後の一体的なまちづくりがさらに推進された。市民公益では、NPO及び新たな市民公益活動団体設立が進むとともに、行政としての支援が行われている。また、まちづくり協議会は、24年度までに本庁管内11地区で設立され、総合支所でも高崎地区を先頭に設立への動きが始まっている。協働のパートナーである行政職員においても、研修の実施により協働の理解促進が進められている。 <input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	協働を進めることで、今まで行政が担っていたことをパートナーである地域や公益活動団体が担うことになり、人的あるいは財政的な行政の負担軽減につながることを期待される。また地域や公益活動団体への分権が図られることで、協働による施策展開がより可能となるため、今後はお互いの役割と潜在能力を精査し、効率的な行政サービスの実施に向けた検討が必要となる。				

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	行政事務連絡経費(行政協力員協議会交付金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	88,195	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	市民公益活動推進事業	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	2,104	評価	拡大継続	施策への貢献度 普通
事務事業名	まちづくり協議会設置推進事業(交付金及び補助金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	33,868	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	NPO等協働体制確立事業(定住自立圏)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	2,800	評価	拡大継続	施策への貢献度 高い
事務事業名	地区公民館費(自治公民館運営費補助金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	5,293	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	自治公民館建設支援事業(貸付金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	8,700	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	コミュニティ助成活用事業(コミュニティ助成事業補助金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	2,500	評価	拡大継続	施策への貢献度 普通
事務事業名	自治公民館建設支援事業(自治公民館整備費補助金)	課名	コミュニティ課	
事業費(千円)	9,562	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

指標名		指標に設定した理由						
①	NPO法人組織数	人口1万人当たりのNPO法人数が、市民公益活動の状況を推し測る指標として適している。						
②	まちづくり協議会設立状況	地域内分権の核となるまちづくり協議会の設立状況は、協働のまちづくりの進捗状況を推し測る指標として適している。						
③	自治公民館加入率	自治公民館の加入状況は、住みよいまちづくりに参加する市民の協働意識を推し測る指標として適している。						
施策指標	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等	
	①	目標値	3.5団体	3.5団体	3.5団体	3.5団体	3.0団体	
	実績値	2.1団体	2.3団体	2.6団体		県内3市の人口1万人あたり平均組織数		
	達成度	60%	66%	74%		H24		
	②	目標値	地区	6地区	8地区(累計)	11地区(累計)	15地区(累計)	15地区
	実績値	地区	6地区	8地区(累計)	11地区(累計)		まちづくり協議会の設置数	
	達成度	100%	100%	100%		H29		
	③	目標値	%	72.00%	72.00%	72.00%	72.00%	H18(合併時)
	実績値	%	69.50%	67.70%	67.10%		自治公民館加入率	
	達成度	97%	94%	93%		H29		

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価		今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	1	「市民が主役のまち」	部署等名	企画部
	基本方針	1	「きょうどう」のまちづくり		
	基本施策	2	開かれた市政の推進	作成課名	行政改革課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市民と一緒にまちづくりを進めるためには、市民が必要とする情報が提供・公開されることが必須であり、また、市民自らが必要とする情報を探せることが必要である。 そのためには、行政運営の基盤である公文書の適切な管理を行い、情報公開制度や個人情報保護制度に対応するとともに、市が保有する情報を市民に提供できるようにして、透明でガラス張りの市政を推進する。			
	施策の現況と課題	情報公開制度は確立されているものの、情報公開目録が作成されていないため、市民に対して、市が保有する情報がどのようなものがあるのかわからない状況である。 情報公開目録を作成するためには、市が保有している情報を適切に管理して、情報を共有しデータ化をしなければならぬが、平成23年度からファイリングシステムの導入を中心とした新しい文書管理に構築に取り組みしており、全庁的な導入とその維持を行う。			
評価	「きょうどう」のまちづくりを実現するためには、市民が必要とする情報が提供される「開かれた市政の推進」は必要不可欠であり、その実効性を確保するための新しい文書管理の構築事業は、施策推進の柱として必須の事業であるので、このまま推進するべきものである。				
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	新しい文書管理の構築により、事務室内での公文書の管理は適正化されつつあるが、書庫で収納すべき文書量に対し、書庫の収容能力が不足し、市内各地に書庫が分散している状態である。 また、歴史的資料(アーカイブズ)の保存・管理についても実施していないので、今後は、書庫管理から歴史的資料(アーカイブズ)の保存・管理への流れをどのように実現するのか道筋をたてる必要がある。				

指標名		指標に設定した理由					
①	新文書管理導入率	導入実績が端的に表現できる。					
②	担当職員の文書の検索時間	理の質を高めながら、検索性の確保が図られるかが、導入のポイントである。					
③	文書目録の作成率	市が保有する情報が、ひとめでわかるようになる。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	課	0	32	53	90	導入予定課数
	実績値	課	0	31	51		
	達成度		0%	97%	96%		
②	目標値	秒	0	30	30	30	自己検索標準時間
	実績値	秒	0	15	13		
	達成度		0%	100%	100%		
③	目標値	%	0	32	53	100	文書目録作成割合
	実績値	%	0	22	44		
	達成度		0%	69%	83%		

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	新文書管理構築事業			課名	行政改革課
事業費(千円)	29,477	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	1	「市民が主役のまち」	部局等名	市民生活部
	基本方針	1	「きょうどう」のまちづくり		
	基本施策	3	男女共同参画社会の形成	作成課名	生活文化課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	男女共同参画づくりの推進は、国の最重要課題であり、政策・方針決定過程への女性の参画の拡大や女性のチャレンジ支援対策を強化するとともに、女性の人権侵害に係る問題に適切に対処すること等により、すべての人の人権が尊重され、自らの意思によって男女の区別なく社会のあらゆる活動に参画できる「男女共同参画社会」を形成する。 また、男女共同参画社会の形成を目指して、啓発活動を積極的に行う。女性のための総合相談の充実や女性のチャレンジ支援を充実させる。活動の拠点を整備する。			
	施策の現況と課題	男女共同参画づくりの推進は、国の最重要課題と位置づけられており、これまでに政策・方針決定過程への女性の参画の拡大や女性のチャレンジ支援、男女雇用機会均等法の推進の取り組みが行われてきた。また、DVやその被害者支援のための相談窓口を開設し、関係団体との連携の下、様々な支援を行っている。しかし、本市における市民アンケートの結果によると、性別による固定的役割分担意識の解消には至っておらず、この事が女性のみならず男性の中での男女共同社会形成の大きな障壁となっている。今後においては、国の第三次計画を踏まえ、さらに強く推進していく必要がある。			
評価	これまでに本市において、男女共同参画社会の実現を目指して、広報・啓発や市民団体等の育成支援を実施してきた結果、研修会等の女性参加者の中から地域リーダーが生まれ、DV被害者支援グループが設立されるなど成果が見られる。また、女性相談においても訪れる相談者は、増加傾向にあり法的な対応や自立支援に大きく貢献していると思われる。 男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、男女共同参画社会の実現を図るため、「第2次都市男女共同参画計画<改定版>」を策定するため基本目標、重点課題、施策の方向について見直しを実施し、目標値等追加設置することで、関係部署における課題の明確化を図った。				
施策展開の改善点等	平成29年度までの計画期間を有する都市男女共同参画計画の中間見直しを実施し、関連部局が密に連携して各種施策に取り組む体制を構築する必要がある。				
			<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない		

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	① 女性正規社員率	市立地企業における正規社員のうち女性社員の占める割合が、女性の社会参画を測る指標として適している。						
	② 審議会委員女性登用比率	審議会等における女性委員の登用比率は、男女共同参画社会が形成されてきているかを測る指標として適している。						
	③							
		目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
		目標値	%	50	50	50	50.00	50.60
	①	実績値	%	32.52	32.26	32.59	/	県労働力率(H22)
		達成度		65%	65%	65%		
		目標値	%	40	40	40		
	②	実績値	%	20.5	20.5	20.6	/	市審議会等の運営等の改善の指針
		達成度		51%	51%	52%		
		目標値						
	③	実績値					/	
達成度								
目標値								

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	男女共同参画事業		課名	生活文化課	
事業費(千円)	673	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	女性総合相談		課名	生活文化課	
事業費(千円)	5,654	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

